

全 社 協

Action Report

7月豪雨災害
第2報

2021（令和3）年7月9日

社会福祉法人 **全国社会福祉協議会**
Japan National Council of Social Welfare
(全社協 ぜんしゃきょう)

総務部広報室 z-koho@shakyo.or.jp
TEL03-3581-4657 FAX03-3581-7854
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2
新霞が関ビル

※ 令和3年7月1日からの大雨による災害に係る福祉
支援活動等の情報をお送りします。

梅雨前線の影響により、7月1日以降、大雨が続き、各地で人的被害や家屋等への被害が発生しています。

被害は、1都8県（千葉県、神奈川県、静岡県、愛知県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県）に及び、人的被害17名（死者9名、行方不明1名、負傷者7名）、住宅被害692棟（全壊2棟、一部破損10棟、床上浸水152棟、床下浸水528棟）が報告されています（7月9日7時現在 消防庁、静岡県熱海市の被害状況は引き続き調査中）。

既報のように、静岡県熱海市では大規模な土石流が発生し現在も安否不明者の捜索や確認が行われているほか、鳥取県や広島県でも冠水による孤立や土砂崩れ等の被害が発生しています。

7月9日午前の時点で、鳥取県では62,624世帯・135,853名に、島根県では133,615世帯・310,229名にそれぞれ土砂災害警戒レベル4「避難指示」が発令されています。

また、静岡県熱海市伊豆山で発生した大規模な土砂災害により、8日16時の時点で567名が市内2か所のホテルに避難を続けています。

社会福祉協議会の取り組み

静岡県社協では、7月4日に熱海市・沼津市・富士市に職員を派遣し、現地の社協職員と被害状況の確認と災害ボランティアセンター設置に向けた協議を行いました。

現在、上記3市において災害ボランティアセンター等が設置されています(ただし、被災地の状況に応じ活動開始時期は異なります)。なお、県社協では、これら3市での活動支援のため、県内市町社協からの応援職員の派遣調整を行っています。

また、5日の夕刻、熱海市より静岡県に対して災害派遣福祉チーム(DWAT)の派遣要請があったことを受け、翌6日、静岡県DWAT事務局(県社協)2名およびDWAT登録者2名が避難所となっている熱海市内のホテルに先遣隊として現地入りしました(活動状況は後掲参照)。

◆沼津市(地域ささえあいセンター開設)

7月7日に、地域ささえあいセンターが開設されました。

沼津市内の原・浮島地区などにおいて河川の氾濫による浸水被害を多数確認しており、現在、各自治会と連携して各世帯の調査を進めています。

今後、沼津市内にある日ごろから協力関係のあるボランティア団体等を中心として対応していくこととしています。

[沼津市ボランティアセンターのホームページはこちら](#)

◆富士市(災害ボランティアセンター開設)

7月6日に、富士市災害ボランティアセンターが開設されました。

現在の支援活動は、日ごろから協力関係にあるボランティア団体や、富士青年会議所を中心に行われています。

一般ボランティアの募集については、現在検討中です(募集する場合は、富士市内とする予定です)。最新の情報はホームページよりご確認ください。

[富士市災害ボランティアセンターのホームページはこちら](#)

◆熱海市(災害ボランティアセンター開設)

7月5日に、熱海市災害ボランティアセンターが開設されました。

被災地域では、現在も警察等による救助活動が継続中であることから、ボランティア活動の開始時期は未定です。

ボランティア活動を希望する方の事前登録が開始されましたが、実際の活動開始時期は未定です。なお、現時点では静岡県東部地区にお住いの方に限定してボランティアを募集しています。

[熱海市災害ボランティアセンターのホームページはこちら](#)

■静岡県災害ボランティア本部(県内情報の収集・連絡調整)

県内の被災状況や災害ボランティア活動等の情報収集を行うとともに関係機関・組織等との連絡調整を図ります。

[静岡県災害ボランティア本部のホームページはこちら](#)

○災害ボランティア活動についてのお願い

～ 被災地からの発信があるまでは、被災地に向かわないでください

被災地では、人命救助を最優先とした活動が続いています。

今後のボランティア活動については、被災地からボランティア募集等に関する発信があるまでは、ボランティア活動を目的として被災地に向かうことは控えてください。

静岡 DWAT 先遣隊、現地でのニーズ調査等の活動を開始

静岡 DWAT（災害派遣福祉チーム）は、7月6日から先遣隊が現地の避難所となっているホテルに入り、ニーズ把握や体制構築などの調整を行いました。

当初は、市が集約した2か所の避難所（ホテルニューアカオ、ニューフジヤホテル）に DWAT 派遣を行うこととしていましたが、現地での聞き取りの結果、有料老人ホームの入居者・職員が避難しているホテルニューアカオについては、有料老人ホーム経営法人のグループ内での応援派遣が得られることとなりました。

そのため、静岡 DWAT は 500 名以上の地域住民が避難しているニューフジヤホテルでの活動に注力することとし、現在、DMAT や保健師等との連携体制を構築して避難者のアセスメントを行っています。

ホテルが避難所となったことにより、体育館などで集団生活する場合よりも、プライバシーにも配慮した生活環境が整っている一方、個室であるため、1人ひとりのニーズの把握や情報の伝達が困難であるという課題も指摘されています。

静岡 DWAT では、避難者のニーズに迅速に対応し、二次被害を防ぐためにも、保健・医療・福祉が連携する体制の早期確立をめざし、引き続き、現地での連絡調整等を行うこととしています。

令和 3 年 7 月大雨災害静岡県義援金の募集について

静岡県共同募金会では、静岡県および日本赤十字社静岡県支部と調整のうえ、大雨災害により静岡県内で被災された方がたを支援することを目的とした義援金を募集しています。

1. 義援金の名称

令和 3 年 7 月大雨災害静岡県義援金

2. 受付期間

令和 3 年 7 月 8 日（木）から令和 3 年 10 月 29 日（金）まで

3. 義援金受入れ口座

ゆうちょ銀行

口座番号 00920-4-238696

名義 静岡県共同募金令和 3 年 7 月大雨災害義援金

※ ゆうちょ銀行の本・支店及び郵便局窓口での振込手数料は無料(ATMは除く)。

- ・ 上記以外の金融機関からの振込やATM等利用する場合、振込手数料がかかります。
- ・ 金融機関の振込金受領書等は、領収書の代わりとなり、「免税証明書」として寄付金控除申請の際にご利用いただけます。